

日本箱根駅伝栄光の歴史

日本大箱根駅伝 第二次黄金時代

第16回大会(1935年)より19回大会(1938年)まで4連覇を果たし、第21回大会(1940年)、第22回大会(1943年)でも連覇するなど、日本大学は第一次黄金時代を迎える。

その後第33回大会(1957年)、第34回大会(1958年)でも連覇しますが、翌年から中央大学の優勝が続き6連覇を許すことになります。その中央大学の連覇を止めたのが日本大学でした。第41回大会(1965年)、第43回大会(1967年)、第44回大会(1968年)、そして第50回大会(1974年)にも優勝するなど、日本大学は第二次黄金時代を迎えることになり、数々の名選手を輩出しました。

1965 (第41回大会)
日本大、中大の
7連覇阻止

1967 (第43回大会)
日本大、パーフェクト!

今大会より往路、復路、総合の3賞が導入された。日本大はそのいずれも制し、見事な完全優勝を果たす。

1968 (第44回大会)
日本大、3部門制し
11勝目

3区を務めた鈴木徳三(現日本監督)は、中大を3分近くも引き離す活躍を見せた。

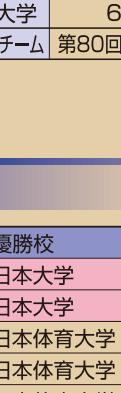
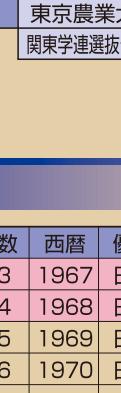
3区の鈴木が区间新記録をたたき出すなど、独走態勢に入った日本大学は、見事に中央大学の7連覇を阻み王座に返り咲いた。

1974 (第50回大会)
日本大、50回記念
大会制す

50回を記念して過去の優勝校を招待し20校の参加で実施された大会で、7区の野中が驚異的な9人抜きの大逆転をさせ、6年ぶりの総合優勝を果たした。

日本大は8区でいっぽんは東洋大にトップを譲ったが9区ですぐさま逆転。往路、復路、総合の3部門を制し、2連覇を達成した。

区間1位の力走を見せたアンカー土谷和夫が歓喜のゴールマーク



第89回東京箱根間往復大学駅伝競走出場校

大学名	出場回数	優勝回数
東洋大学	11年連続 71回目	3回
駒澤大学	47年連続 47回目	6回
明治大学	5年連続 55回目	7回
早稲田大学	37年連続 82回目	13回
上武大学	5年連続 5回目	0回
神奈川大学	3年連続 44回目	2回
日本大学	2年ぶり 83回目	12回
法政大学	3年ぶり 74回目	0回
東京農業大学	6年連続 68回目	0回
國學院大学	3年連続 7回目	0回
関東学連選抜チーム	第80回大会より出場10回目	0回

シード校
第89回ベスト9校
予選会突破9校

第89回箱根駅伝予選会

2012.10.20 東京・立川

レースはスタート直後、本学のベンジャミン選手が前に出ると、10キロ過ぎから独走態勢になりトップのままでゴール。2位の拓大・モゼ選手に1分20秒もの大差をつける57分47秒の記録は大会歴代2位のタイム。チームに勢いをもたらし、総合7位で予選通過を果たした本学は、2年ぶり83回目の箱根駅伝への切符を手に入れました。



日本大学校友会 スポーツ振興特別委員会

日本大学保健体育審議会 所属競技部全31部

陸上競技部
水泳部
野球部
ボート部
柔道部
卓球部
馬術部
自転車部
空手部

弓道部
卓球部
射撃部
重量挙部
ラグビー部
スケート部
体操部
拳撃部
バレー部
レスリング部
スケートボール部
ゴルフ部
バレーボール部
パドミントン部
ハンドボール部
応援リーダー部

アメリカンフトボール部
バスケットボール部
フェンシング部
ゴルフ部
ラグビーボール部
サッカーボル部
ヨット部

アメリカンフットボール部
バスケットボール部
フェンシング部
ゴルフ部
ラグビーボール部
サッカーボル部
ヨット部

アメリカンフットボール部
バスケットボール部
フェンシング部
ゴルフ部
ラグビーボール部
サッカーボル部
ヨット部

募金の御礼

今年も全国106万校友の方より、熱い声援と心温まるご支援を頂きまして誠に有難うございました。

募金は保健体育審議会所属競技部の強化費・観戦チケット・ホームページの制作等に有効に使わせていただきます。

日本大学校友会 スポーツ振興特別委員会

日本大学校友会 箱根駅伝応援サイト

NB25.000

日本大学校友会 教職員・生徒等関係者用

日本大学校友会 箱根駅伝応援サイト

NB25.000

日本大学校友会 箱根駅伝応援サイト

NB25.

1区	21.4km (大手町～鶴見)	トップ通過予定時刻	区間記録: 佐藤悠基 (東海大) 83回 1時間01分06秒
2区	23.2km (鶴見～戸塚)	トップ通過予定時刻	区間記録: メボル・モクス (山梨学院大) 85回 1時間06分04秒

2区	23.2km (鶴見～戸塚)	トップ通過予定時刻	区間記録: メボル・モクス (山梨学院大) 85回 1時間06分04秒
3区	21.5km (戸塚～平塚)	トップ通過予定時刻	区間記録: オンティバ・コスマス (山梨学院大) 88回 1時間01分38秒

3区	21.5km (戸塚～平塚)	トップ通過予定時刻	区間記録: オンティバ・コスマス (山梨学院大) 88回 1時間01分38秒
4区	18.5km (平塚～小田原)	トップ通過予定時刻	区間記録: 西村知修 (東京大) 87回 54分34秒

4区	18.5km (平塚～小田原)	トップ通過予定時刻	区間記録: 西村知修 (東京大) 87回 54分34秒
5区	23.4km (小田原～芦ノ湖)	トップ通過予定時刻	区間記録: 保原亮二 (東洋大) 88回 1時間02分59秒

5区	23.4km (小田原～芦ノ湖)	トップ通過予定時刻	区間記録: 保原亮二 (東洋大) 88回 1時間02分59秒
6区	20.8km (芦ノ湖～小田原)	トップ通過予定時刻	区間記録: 仁科英太 (東洋大) 87回 58分11秒

6区	20.8km (芦ノ湖～小田原)	トップ通過予定時刻	区間記録: 仁科英太 (東洋大) 87回 58分11秒
7区	21.3km (小田原～平塚)	トップ通過予定時刻	区間記録: 梶原悠太 (東洋大) 88回 1時間02分32秒

7区	21.3km (小田原～平塚)	トップ通過予定時刻	区間記録: 梶原悠太 (東洋大) 88回 1時間02分32秒
8区	21.5km (平塚～戸塚)	トップ通過予定時刻	区間記録: 古田哲弘 (山学大) 73回 1時間04分55秒

8区	21.5km (平塚～戸塚)	トップ通過予定時刻	区間記録: 古田哲弘 (山学大) 73回 1時間04分55秒
9区	23.2km (戸塚～鶴見)	トップ通過予定時刻	区間記録: 稲藤淳 (中央学院大) 84回 1時間08分01秒

9区	23.2km (戸塚～鶴見)	トップ通過予定時刻	区間記録: 稲藤淳 (中央学院大) 84回 1時間08分01秒
10区	23.1km (鶴見～大手町)	トップ通過予定時刻	区間記録: 松川亮二 (東大) 83回 1時間08分59秒

10区	23.1km (鶴見～大手町)	トップ通過予定時刻	区間記録: 松川亮二 (東大) 83回 1時間08分59秒
11区	23.4km (大手町～芦ノ湖)	トップ通過予定時刻	区間記録: 佐藤悠基 (東海大) 83回 1時間09分59秒

* 予定期刻は参考です。(気象状況等により変動致しやす)



復路は芦ノ湖よりスタート!



芦ノ湖スタート／ゴール

【復路】 109.9 km
2013年1月3日(木)8:00スタート
箱根 芦ノ湖入り口駐車場前
第88回大会記録 5:26:51



熱い校友の声援を背にスタートした選手たち

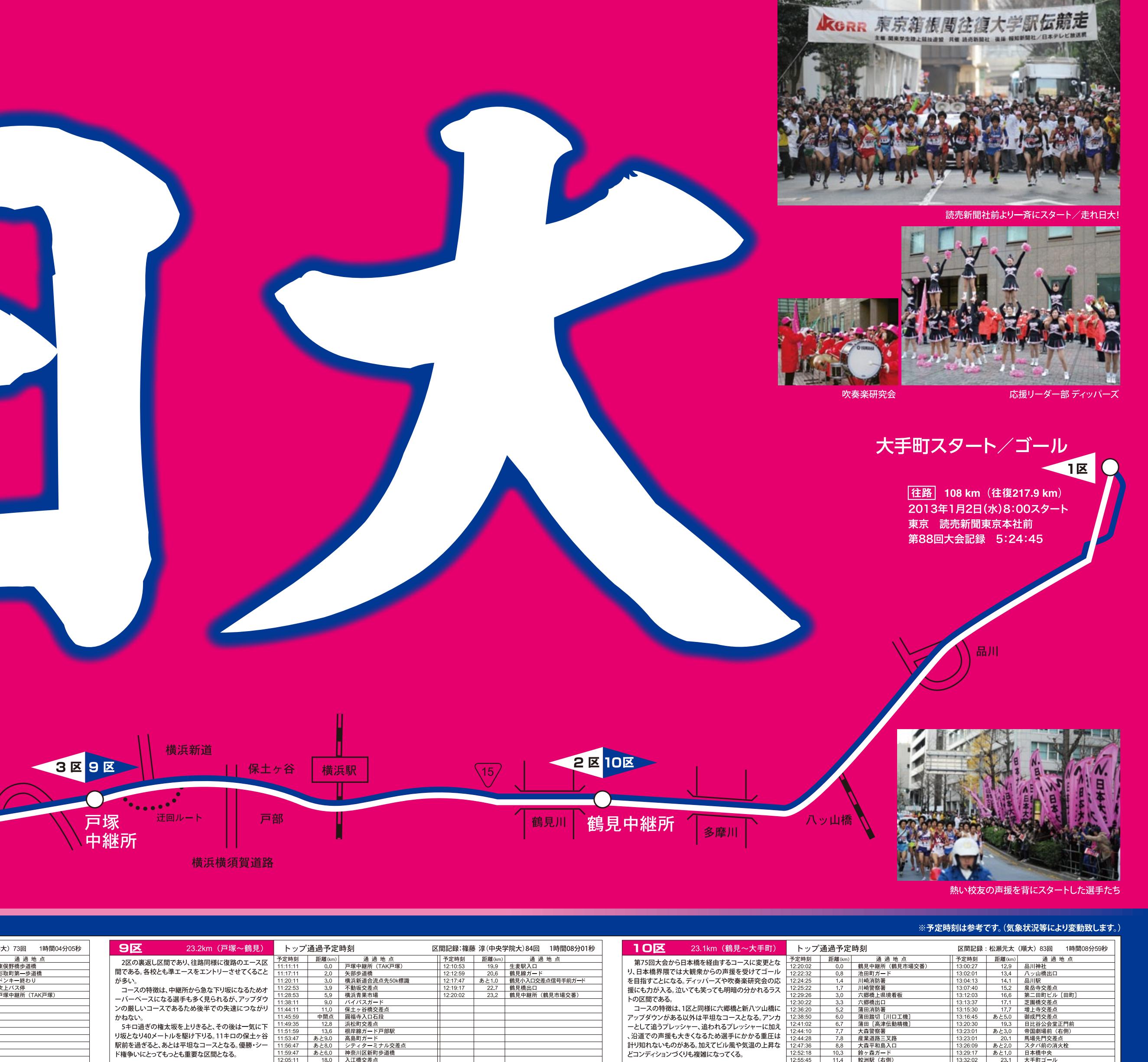
スタート・ゴールの応援は
指定場所でお願いします。

往路：大手町スタート～芦ノ湖ゴール
復路：芦ノ湖スタート～大手町ゴール(日本橋経由)
総合記録 10:51:36(第88回大会・東洋大学)
往路・復路 217.9km

N.
自主創造
日本大学

走れ!

106万人の仲間と共に



6区 応援区長 鈴木 光 (一般校友) 緊急連絡先090-2130-5713

7区 応援区長 勝持 岩夫 (神奈川県支部) 緊急連絡先090-3104-6673

8区 応援区長 関村 真由 (生物資源科学部) 緊急連絡先080-1040-6685

9区 応援区長 島袋 裕 (生産工学部) 緊急連絡先090-2448-0725

10区 応援区長 堀部 和政 (歯学部) 緊急連絡先090-3800-5911

*データ提供: 日本テレビ